

2025年 9月26日

京成電鉄株式会社

北総鉄道株式会社

京成電鉄・北総鉄道合同による 「スカイライナー異常時合同訓練」を実施しました。

2025年9月26日(金) 北総鉄道 印旛車両基地

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:天野 貴夫)と北総鉄道(本社:千葉県鎌ヶ谷市、社長:持永 秀毅)は、9月26日(金)に、北総鉄道の印旛車両基地(千葉県印西市)において「スカイライナー異常時合同訓練」を実施しました。

この訓練は、京成電鉄・北総鉄道両社の輸送の安全確保及び重大事故発生時における対応力・技術力向上と両社間の連携強化を目的として、2010年より実施しています。なお、昨年に続き、スカイライナー(AE形)車両を使用して訓練を実施しました。

今回は、走行中のスカイライナー車内で不審物により火災が発生し、複数のお客様が負傷したとの想定のもと、消防・警察と連携しお客様の避難誘導や負傷者救護、不審物対応を行いました。また、自力走行ができない状態となったスカイライナーへの救援列車の連結併合も実施しました。

訓練は総勢121名が参加して行われ、京成電鉄・北総鉄道両社間の情報連携や警察・消防への通報から現場到着時の連携などを確認しました。

なお、訓練の詳細は次項のとおりです。



訓練の様子 <写真左:旅客避難誘導の様子、写真右:連結作業の様子>

スカイライナー異常時合同訓練について

1. 日 時 2025年9月26日(金)10:40～12:50
2. 場 所 北総鉄道 印旛車両基地(千葉県印西市)
3. 参 加 者 京成電鉄、北総鉄道、京成ビルサービス(車内警備)、
千葉県警察本部、印西警察署、印西地区消防組合
合計 121 名
4. 訓練概要 (1)想定内容
・走行中のスカイライナー車内において、不審物により火災が発生し、複数の乗客が負傷した。
(2)訓練内容
・京成乗務員による緊急事態の初期対応
・北総駅係員による警察・消防への通報
・京成、北総双方の駅係員によるお客様の避難誘導
・消防による負傷者救護
・警察による車内不審物の撤去
・スカイライナーと北総車両の連結併合
・現場と京成、北総双方の本社対策本部とのリモートによる情報連携

以 上